

令和 2年 3月16日

留学生各位

国際文化研究科長

2020年度「イオン・スカラシップ」奨学生の募集について

1. 支給金額 授業料及び月額10万円の生活費
 2. 支給期間 2020年4月から2年間
 3. 応募資格
 - ① 2020年4月1日現在、大学院博士課程前期2年の課程在学者（在籍残期間1年以上）で35歳以下の者
 - ② 卒業後、日本と母国の架け橋となって活躍する意思がある者
 - ③ インドネシア、カンボジア、韓国、タイ、台湾、中国（香港含む）、フィリピン、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオスのいずれかの国籍を有する私費外国人留学生
 - ④ 小売業・サービス業・金融業・商業・デベロッパー（不動産業）・農業・漁業・菓業・ITに強い関心を持っている者
 - ⑤ 宗教系を除く分野に所属している者
 - ⑥ 学業、人物ともに優秀で、真に経済的援助を必要とする者
※1ヶ月の生活費（授業料を除く）が14万円以下で、アルバイトを必要とする者
 - ⑦ 他機関からの奨学金を受給しない者
 - ⑧ 公序良俗に反することなく、学生生活を過ごせる者
 - ⑨ 2020年7月18日（土）に実施する、「イオンスカラシップ」認定証授与式に必ず出席できる者
 - ⑩ 日本語能力試験2級/N2相当以上の実力を有する者
*下記のいずれかを提出すること
・日本語能力試験1級/N1合格証明書（写し）
・日本語能力試験2級/N2合格証明書（写し）
・日本語能力試験2級/N2相当以上の実力を有することを証明するもの（指導教員が署名・押印したもの）
※国籍によっては、N3相当でも応募資格がありますので、事前にご相談ください。
- ⑩ 既に2020年度に他奨学金について受給決定の者ならびに申請中（直接応募含む）でない者

※奨学金受給後、アルバイト時間数を削減できる者が望ましい。

※財団が企画する行事に極力参加できる者が望ましい。

～採用された場合の奨学生の責務～

- ① 奨学生認定期間中、住所、電話番号、メールアドレス等の連絡手段に変更があった場合は速やかに届け出ること
- ② 財団が企画・運営する行事に極力参加すること
 - ・「イオンスカラシップ」奨学生認定証授与式（2020年7月18日）
※個人的な事由により欠席した場合は、奨学金を取り消し
 - ・奨学生交流会「イオンスカラシップセミナー」（年2回予定）
 - ・イオンスカラシップ修了生懇親会（2021年2月）
 - ・奨学生の居住地域で開催される、財団が企画する社会貢献事業や同事業諸活動へのボランティア参加
- ③ 卒業後の進路を財団事務局へ届け出ること
- ④ 認定終了後も、連絡手段に変更があった場合は財団事務局へ知らせること

*イオン1%クラブによる募集要項を本研究科ホームページよりダウンロードして、上記行事日程およびその他の責務事項についてご確認下さい。

4. 応募の手続き

所定の様式を本研究科のホームページよりダウンロードし、下記の書類を全て揃えて教務係へ提出して下さい。

- ① 奨学生申込書（所定様式）※日本語、PC作成可、片面印刷
※「9.経済状況」については、収支額に著しく差が開かないよう注意すること。また、授業料は4月以降の見込み（全額自己負担）として記入すること。
※「13. 認定期間中、～」の項目については、下記財団ホームページを確認の上、記述すること。
財団ホームページ：<http://aeon1p.or.jp/1p/>
（概要書PDF：「イオン1%クラブとは About」）ページ内参照
- ② 写真
※顔写真データ（JPEG）を教務係（int-kkdk@grp.tohoku.ac.jp）宛てメールにて提出すること。
- ③ 奨学生推薦書（所定様式）
※指導教員により作成のこと。
※4月現在で最終学年に在籍する場合は、卒業見込みに関する所見も含めること。
- ④ 誓約書（所定様式）※日本語・自筆記入
- ⑤ 個人情報の取り扱いに関する同意書（所定様式）※自筆記入
- ⑥ 日本語能力試験証明書の写し（応募資格⑨参照）
- ⑦ 成績証明書
学部以降、直近のものまで。他大学のものについてはコピーで可。
- ⑧ 在留カードのコピー（両面）
両面分をA4用紙1枚に収めること。

5. 選考および決定

本学から推薦された者については、イオン1%クラブにおける選考を経て、5月下旬頃に選考結果が大学に通知される予定です。

6. その他：授業料免除について
奨学生採用が決定した場合、免除申請を取り下げることになりますので
ご注意ください。

7. 提出期限 令和2年3月26日（木） 17：15 時間厳守

8. 提出先 教務係